厚生労働科学研究補助金(第3次対がん総合戦略研究事業) 分担研究報告書

がん診療に関わる GIS(地理情報システム)データベースの構築

研究分担者 石川 ベンジャミン 光一

国立がん研究センター がん対策情報センター がん統計研究部 がん医療費調査室長

研究要旨

地域における医療機関の機能と配置に基づいて患者視点からのアクセシビリティについて検討し、がん対策計画の立案に必要な基礎資料を整備することを目的として、がん診療に関わる GIS データベースの構築を行なった。今年度は、平成 23 年度 DPC 調査結果報告および都道府県による独自指定施設を含むがん診療に関わる拠点病院の情報に基づいて医療機関データベースを更新すると共に、平成 22 年国勢調査に基づく医療機関の診療圏人口および 1Km メッシュ単位での運転時間圏域人口のデータベース化を行なった。また、これらのデータベースを利用して都道府県が独自に指定するがん拠点病院等により地域のカバー状況がどのように変化したかについての分析を行った。今後はこのデータベースに将来の人口推計等のデータを統合化して一層の充実を図るとともに、分析結果を活用するための解説等を準備して、地域医療計画に活用するための資料の整備と普及を進めていく必要があると考えられる。

A. 研究目的

がん診療の均てん化を推進する上では、医療機関の機能と地理的配置を勘案した患者視点からのアクセシビリティについて検討し、地域における医療機関の整備状況を把握する必要がある。本研究では、こうした必要性を満たし、がん対策計画の立案に必要な基礎資料を整備することを目的として、がん診療に関わる GIS (Geographic Information System、地理情報システム)データベースの構築およびこれを利用した分析を試みた。

B. 研究方法

1. 医療機関データベースの構築

本研究では、2013 年 8 月 21 日付で公開された平成 23 年度 DPC 調査結果報告(以下、保険局 DPC 調査結果)の参加施設データベース¹²

および平成 24 年 4 月時点の医療施設データベース³を元に医療機関データベースの構築を行なった。

2. 地域人口に関するデータ

地域人口等の集計に当たっては平成 17 年度 および平成 22 年度の国勢調査人口を利用し、 将来の人口構成の変化に基づく医療需要の推 計については、国立社会保障人口問題研究所に よる『日本の市区町村別将来推計人口』(平成 20 年 12 月推計) 4を使用した。

3. 医療機関へのアクセス時間の計算

医療機関へのアクセス時間は、基準地域

亜急性期医療、外来医療の評価手法開発に関する研究」(研究分担者:石川ベンジャミン光一、研究代表者:伏見清秀)による成果に本研究独自の集計を追加したものを利用した。

- 3 地方厚生局が公開する保険医療機関指定一覧 に基づくデータベース(8,577 病院、株式会社 パスコ提供)
- 4 http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyos on08/t-page.asp

http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000 002hs9l.html

² 厚生労働省政策科学推進研究事業(H24-政策-指定-012)「診断群分類を用いた急性期医療、

メッシュ (第3次地域区画、以下1Kmメッ シュとする)5の中心点から各施設までの運転 時間として計算した。この計算にあたっては、 過去の研究で開発した独自のプログラムを利 用した。このプログラムでは、道路ネットワー クデータを利用して始点から終点までの経路 を探索し、条件に従って最適な経路を選択して、 運転時間および距離等を出力することができ る。本研究では、高速道路等の有料道路を利用 する場合と利用しない場合の2通りについて、 それぞれの条件下で運転時間が最短となる経 路のアクセス時間を計算した。なお、道路ネッ トワークデータについては平成23年9月の調 査に基づき、平成24年4月1日時点で供用さ れる高速道路等を含んだものを利用した。また、 運転時間については、道路の種別毎に運転速度 を設定6したうえで、交差点毎に6秒の通過時 間を加算することにより算出した。

4. 医療機関の診療圏の計算

医療機関の診療圏については、独自に開発したプログラムを利用して上述のアクセス時間データの集計を行い、各病院から 15 分以内、30 分以内、60 分以内、90 分以内および 90 分を超える地域による 5 段階のアクセス時間カテゴリ別の圏域を計算し、診療圏内の人口、世帯数についての集計を行った。

5. 運転時間圏域人口の計算

患者の所在地における人口の集積度を評価するために、1Km メッシュから一定の運転時間内の地域内の人口を計算し、運転時間圏域人口の計算を行った。運転時間の計算は医療機関へのアクセス時間の場合と同様の条件により

⁵ http://www.stat.go.jp/data/mesh/m_tuite.htm

6 道路種別毎の運転速度の設定値

高速道路	(有料)	80Km/時
都市高速	(有料)	60Km/時
有料国道	(有料)	60Km/時
一般国道	(無料)	50Km/時
主要地方道	(有料/	無料)	50Km/時
県道/市道	(有料/	無料)	40Km/時
一般道	(有料/	無料)	30Km/時
細街路	(有料/	無料)	20Km/時
フェリー	(有料)	15Km/時

行い、各メッシュから 15 分以内、30 分以内、60 分以内、90 分以内で到達可能な範囲のメッシュ人口の総和を求めた。

6. データベース分析と GIS による可視化

医療機関データベースおよび医療機関アクセス時間と診療圏、運転時間圏域人口の計算結果は、Microsoft SQL Server 上のデータベースに保管し、可視化に必要な集計を行った。

集計の結果については、Stata⁷を利用して各種のグラフによる可視化を行うと共に、ESRI社の ArcGIS⁸を地理情報処理エンジンとするPASCO社の MarketPlanner⁹システムを利用した地図による可視化を行った。

(倫理面への配慮)

本研究では病院に関するデータのみを利用 しており、個人に関する情報は取り扱っていない。

C. 研究結果

1. 医療機関データベースの構築

平成23年度の保険局DPC調査では、1,634施設、418の傷病分類に関わるデータが公表されている。本研究では、このうち延べ13,629,194項目について地理情報とあわせてのデータベース化を行った。表1はこのうち主要ながん関連疾患についての1月あたりの退院症例数、病床数、施設数を示したものである。

また、がん診療に関わる施設としては、この他に厚生労働大臣指定によるがん診療拠点病院 397 施設¹⁰、都道府県が独自に指定するがん拠点病院等 289 施設¹¹、小児がん診療拠点病院15 施設¹²がある。本研究では、これらの施設と保険局 DPC 調査とをあわせて 1,734 施設についての医療機関データベースを構築した。

⁷ http://www.stata.com/

⁸ http://www.esrij.com/products/arcgis/

http://www.pasco.co.jp/products/managemen t_deal/areamarketing/marketplanner/

¹⁰ 平成 24 年 4 月時点

¹¹ 平成 24 年 12 月時点

¹² 平成 25 年 4 月指定予定の施設

2. 医療機関へのアクセス時間の計算

全国に設定されている約 38 万ある 1Km メッシュのうち、平成 17 年度あるいは平成 22 年度の国勢調査で居住者がいたメッシュは合 計で 185,026¹³ある。これらのメッシュと 1,734 の DPC 調査参加施設との間の運転時間を計算 し、延べ 5,435,410 件のアクセス時間の計算結 果を得た。

3. 医療機関の診療圏の計算

医療機関の診療圏内の人口は施設の所在地により大きく異なる。都道府県が独自に指定するがん拠点病院等を含む施設の中で運転時間による診療圏人口(30分)が最も多かった施設と最も少なかった施設の集計結果および地図を図1に示した。

4. 運転時間圏域人口の計算

平成 17 年度あるいは平成 22 年度の国勢調査で居住者がいた 185,026 個のメッシュについて、緯度差 1 度、経度差 45 秒の範囲にある有人メッシュとの運転時間を計算した結果、1,242,501,803 件の結果を得た。この結果を集計し、平成 17 年度および平成 22 年度の国勢調査に基づく運転時間圏域人口データベースを構築した。

5. データの集計と可視化

昨年までの研究で行なってきた集計・可視化に追加して、今年度は新たに都道府県が独自に指定するがん拠点病院等により地域のカバー状況がどのように変化するかについての分析を行った。

表 2 に示した都道府県が独自に指定するが ん拠点病院等による人口カバー率の変化では、

施設から 15 分ないしは 30 分の範囲の人口 カバー率が大幅に改善された府県と、 60 分 ないしは 90 分の範囲での人口カバー率が大き く改善した県の 2 つのパターンが認められる。

の府県では、人口が集中している地域に独自 に施設の指定を追加した効果が現れており、こ うした独自拠点の指定は、千葉県、京都府、大 阪府といった大都市圏と、青森県、栃木県、石川県、島根県の地方都市とで行なわれていた。また、 の典型的な事例としては図2に示したように、宮崎県が北部2次医療圏での拠点を独自に指定したことにより、空白地域が解消されている。

D.考察

がん診療に関わる拠点施設の指定について は、すでに全国の人口カバー率が60分で9割 を超える状況となっており、今後は都道府県が 独自に施設の指定を行なったとしても、大きな 効果は得られなくなってきていることが確認 された。今後は各がん診療施設が実際に提供し ているサービスの内容と量についての分析を 行ない、将来の人口の変化を視野に入れて予想 される需要とのバランスについての検討を行 なうと共に、圏域内の人口に応じて地域として 完結すべき診療機能を明らかにしていくこと が望まれる。また、こうした情報を医療機関お よび自治体が効果的に活用するための資料と してとりまとめていくと共に、データに基づい た地域医療計画の立案の方法論を普及してい く必要があるものと考えられる。

E . 結論

がん診療に関わる医療機関データベースを 構築し、自動車によるアクセス時間や圏域人口 の情報を追加することでがん診療に関わる包 括的な GIS データベースの構築を行った。そ の結果、ほとんどの都道府県において 9 割の人 口が 60 分以内でカバーされる状況となってい ることが確認された。今後はがん診療に関わる 医療提供体制と地域の人口などの特性との間 の関連性についての分析を行ない、地域医療計 画で活用可能な資料を整備し、こうした方法論 の普及を進めていく必要があると考えられる。

F . 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

¹³ 平成 22 年度国勢調査で居住者のいたメッシュ の数は 180,220。

2. 学会発表なし

2. 実用新案登録 なし

- H . 知的財産権の出願・登録状況
- 3. その他 なし

1. 特許取得 なし

eq DPC6	分類名	症例/月・	⊢%	累積	病床数・	⊢% }	累積	ALOS	施設数
1 010010	脳腫瘍	3,188	0.42	0.4	2,168	0.58	0.6	20.7	660
2 03001x	頭頸部悪性腫瘍	3,356	0.45	0.9	2,799	0.74	1.3	25.4	47
3 040040	肺の悪性腫瘍	21,538	2.86	3.7	11,398	3.03	4.3	16.1	1,190
4 060010	食道の悪性腫瘍(頸部を含む。)	4,196	0.56	4.3	2,815	0.75	5.1	20.4	718
5 060020	胃の悪性腫瘍	14,604	1.94	6.2	7,661	2.03	7.1	16.0	1,313
6 060035	大腸(上行結腸からS状結腸)の悪性腫瘍	13,135	1.75	8.0	5,528	1.47	8.6	12.8	1,361
7 060040	直腸肛門(直腸・S状結腸から肛門)の悪性腫瘍	8,586	1.14	9.1	3,874	1.03	9.6	13.7	1,198
8 060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む。)	12,588	1.67	10.8	6,091	1.62	11.2	14.7	1,199
9 06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	4,393	0.58	11.4	2,904	0.77	12.0	20.1	989
10 090010	乳房の悪性腫瘍	8,244	1.10	12.5	2,638	0.70	12.7	9.7	1,010
11 110070	膀胱腫瘍	6,605	0.88	13.4	2,605	0.69	13.4	12.0	993
12 110080	前立腺の悪性腫瘍	11,810	1.57	14.9	2,539	0.67	14.1	6.5	1,061
13 120010	卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍	4,971	0.66	15.6	1,540	0.41	14.5	9.4	614
14 120020	子宮頸・体部の悪性腫瘍	7,741	1.03	16.6	2,571	0.68	15.2	10.1	732
15 130010	急性白血病	1,355	0.18	16.8	1,684	0.45	15.6	37.8	384
16 130030	非ホジキンリンパ腫	4,754	0.63	17.4	3,874	1.03	16.7	24.8	662

その他のがん関連疾患

seq DPC6	分類名	症例/月・	-%	累積	病床数・	-%	累積	ALOS	施設数
1 060100	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。)	21,591	2.87	2.9	3,067	0.81	0.8	4.3	1,478
2 060335	胆囊水腫、胆囊炎等	5,822	0.77	3.6	2,518	0.67	1.5	13.2	1,305
3 11012x	上部尿路疾患	4,868	0.65	4.3	770	0.20	1.7	4.8	848
4 120060	子宮の良性腫瘍	4,274	0.57	4.9	1,298	0.34	2.0	9.2	779
5 120070	卵巣の良性腫瘍	3,251	0.43	5.3	935	0.25	2.3	8.7	<u>753</u>
6 060060	胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍	2,305	0.31	5.6	1,742	0.46	2.7	23.0	735
7 110200	前立腺肥大症等	1,876	0.25	5.8	589	0.16	2.9	9.6	725
8 070010	骨軟部の良性腫瘍(脊椎脊髄を除く。)	1,375	0.18	6.0	295	0.08	3.0	6.5	576
9 100020	甲状腺の悪性腫瘍	1,344	0.18	6.2	449	0.12	3.1	10.2	403
10 070040	骨の悪性腫瘍(脊椎を除く。)	1,197	0.16	6.4	923	0.25	3.3	23.5	512
11 11001x	腎腫瘍	1,180	0.16	6.5	651	0.17	3.5	16.8	450
12 110060	腎盂・尿管の悪性腫瘍	1,150	0.15	6.7	615	0.16	3.7	16.3	463
13 080007	皮膚の良性新生物	880	0.12	6.8	152	0.04	3.7	5.3	391
14 060090	胃の良性腫瘍	820	0.11	6.9	227	0.06	3.8	8.4	514
15 110050	後腹膜疾患	681	0.09	7.0	398	0.11	3.9	17.8	384
16 060030	小腸の悪性腫瘍	647	0.09	7.1	281	0.07	4.0	13.2	291
17 11022x	男性生殖器疾患	630	0.08	7.2	150	0.04	4.0	7.2	372
18 030150	耳・鼻・口腔・咽頭の腫瘍	623	0.08	7.2	170	0.05	4.0	8.3	343
19 100180	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍	570	0.08	7.3	199	0.05	4.1	10.6	204
20 180060	その他の新生物	492	0.07	7.4	125	0.03	4.1	7.8	229

表1. 所要ながん関連疾患の症例数、病床数、施設数

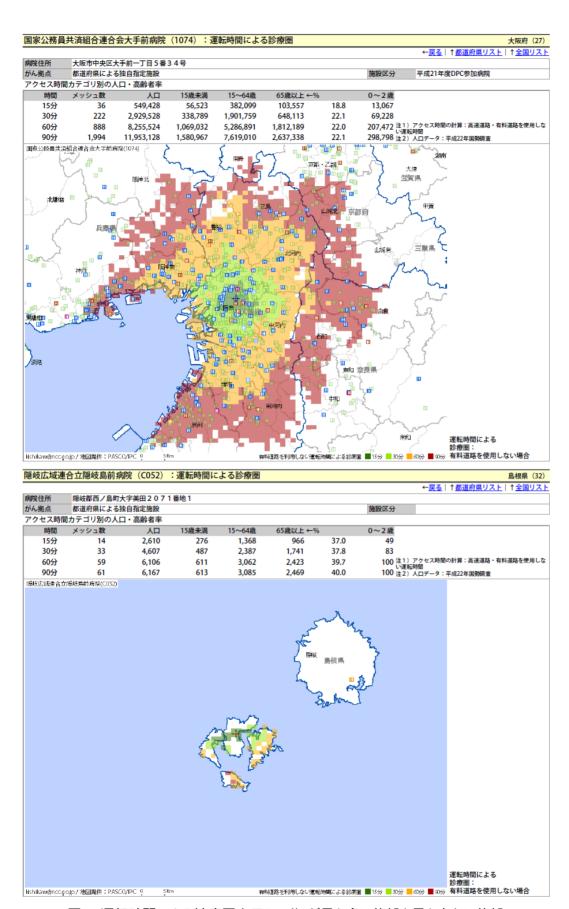


図1.運転時間による診療圏人口(30分)が最も多い施設と最も少ない施設

都道府県一覧:拠点病院による人口カバー率

2012年版

都道府県の人口カバー率

有料道路を使用しない運転時間による/平成22年国勢調査人口

都道府県の人口 力	独自指定除く				独自指定含む				変化				施設数。		
都道府県		30分	60分	90分		30分	60分	90分	15分	30分	60分	90分			独自
01 北海道	35.8	62.6	76.9	86.9	37.1	63.4	77.4	86.9	1.3	0.8	0.5	0.0	1	20	3
02 青森県	29.8	62.7	91.3	97.8	57.3	82.0	96.0	99.5	27.5	19.3	4.7	1.7	1	5	10
03 岩手県	25.5	55.5	87.5	98.6	26.6	57.6	92.4	99.6	1.2	2.2	4.9	1.0	1	8	1
<u>04</u> 宮城県	29.5	67.4	90.6	99.2	29.5	67.4	90.6	99.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2	5	(
<u>05</u> 秋田県	31.0	59.0	89.7	99.4	38.6	63.8	92.7	99.6	7.6	4.8	2.9	0.1	1	7	3
<u>06</u> 山形県	27.2	53.9	96.5	99.9	33.0	63.4	98.2	100.0	5.8	9.4	1.7	0.1	1	5	1
07 福島県	22.3	53.6	82.6	91.2	22.3	54.5	82.6	91.3	0.0	0.9	0.0	0.1	1	7	1
<u>08</u> 茨城県	13.1	37.2	82.7	97.0	23.6	59.2	94.1	99.9	10.4	22.0	11.4	2.9	1	8	7
<u>09</u> 栃木県	21.3	46.2	82.9	97.7	45.2	83.4	98.4	99.9	23.9	37.2	15.5	2.2	1	5	11
10 群馬県	32.3	77.8	98.1	99.3	44.5	86.2	99.3	100.0	12.2	8.4	1.2	0.7	1	9	
<u>11</u> 埼玉県	25.8	67.9	98.3	99.9	41.7	83.7	98.7	99.9	16.0	15.9	0.4	0.0	1	10	11
<u>12</u> 千葉県	28.2	70.0	94.1	99.5	48.2	85.3	96.5	99.5	20.0	15.2	2.4	0.0	1	12	15
<u>13</u> 東京都	39.2	91.6	99.8	99.8	51.2	96.8	99.8	99.8	12.0	5.2	0.0	0.0	2	22	10
14 神奈川県	31.4	88.7	100.0	100.0	38.8	94.0	100.0	100.0	7.4	5.3	0.0	0.0	1	14	
15 新潟県	22.1	47.5	76.1	92.9	22.1	47.5	76.1	93.1	0.0	0.0	0.0	0.2	1	8	(
16 富山県	37.0	83.4	99.8	99.9	41.1	84.0	99.8	99.9	4.1	0.6	0.0	0.0	1	7	
17 石川県	29.6	62.7	82.2	89.6	56.5	76.6	91.5	95.8	26.9	13.9	9.3	6.1	1	4	9
18 福井県	26.8	52.0	90.9	99.8	26.8	52.0	90.9	99.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1	4	
19 山梨県	31.3	62.3	87.1	99.4	31.3	62.3	88.2	99.7	0.0	0.0	1.1	0.3	1	3	
20 長野県	19.2	49.3	83.4	99.1	23.9	61.4	96.7	99.9	4.7	12.1	13.3	0.7	1	7	
21 岐阜県	25.9	64.8	87.3	94.5	25.9	64.8	87.3	95.7	0.0	0.0	0.0	1.2	1	6	
22 静岡県	22.5	60.3	91.1	97.2	37.4	76.2	95.4	99.8	14.9	15.9	4.3	2.6	1	10	10
23 愛知県	28.8	75.2	96.8	99.3	39.6	83.6	98.3	99.7	10.8	8.4	1.4	0.4	i	14	
24 三重県	21.7	60.1	82.3	94.7	31.9	73.5	93.3	95.3	10.3	13.5	11.0	0.5	;	5	
25 滋賀県	32.8	68.3	96.7	99.9	49.8	82.6	96.7	99.9	17.0	14.4	0.1	0.0	i	5	
26 京都府	39.4	76.1	94.7	99.4	67.6	92.8	99.4	100.0	28.2	16.7	4.7	0.6	2	7	1
27 大阪府	43.8	95.5	100.0	100.0	80.8	99.2	100.0	100.0	37.0	3.7	0.0	0.0	1	13	4
28 兵庫県	27.5	68.9	94.8	99.5	46.3	81.5	95.3	99.6	18.9	12.6	0.5	0.1	;	13	1
	34.2	83.8	98.5	99.5	40.5	89.8	98.6	99.6	6.4	6.1	0.0	0.0	;		
29 奈良県 30 和歌山県	29.8	63.8	79.9		32.8	69.1	89.0	99.6	3.0	5.3	9.2	4.9	;	4	
				87.5										5	
31 鳥取県	44.5	73.8	98.3	100.0	52.7	76.9	98.9	100.0	8.2	3.1	0.6	0.0	!	4	
32 島根県	28.3	52.1	75.4	91.8	56.4	88.8	99.9	100.0	28.1	36.7	24.5	8.2	1	4	2:
33 岡山県	25.8	53.5	90.0	97.4	30.3	59.5	93.4	99.5	4.5	6.0	3.5	2.1	1	6	:
34 広島県	29.4	71.4	94.8	99.3	39.1	75.5	95.8	99.7	9.7	4.1	1.0	0.4	1	10	:
35 山口県	26.0	66.9	88.5	95.9	30.9	74.5	97.3	99.8	4.9	7.5	8.8	3.9	!	6	:
36 徳島県	26.2	57.8	81.3	95.8	26.2	57.8	82.2	96.2	0.0	0.1	0.8	0.4	!	3	
37 香川県	25.8	72.1	94.5	96.8	25.8	72.1	94.5	96.8	0.0	0.0	0.0	0.0	!	4	(
38 愛媛県	31.3	67.0	89.5	98.8	43.2	73.1	89.8	98.9	11.9	6.1	0.3	0.0	1	6	
39 高知県	23.1	52.8	75.8	89.8	31.1	57.8	78.6	91.8	8.0	5.0	2.8	2.0	1	3	1
40 福岡県	36.5	76.1	99.3	100.0	38.8	76.2	99.3	100.0	2.3	0.0	0.0	0.0	2	13	3
41 佐賀県	26.8	59.2	97.5	100.0	26.8	59.2	98.1	100.0	0.0	0.0	0.6	0.0	1	3	(
42 長崎県	20.7	57.5	83.3	89.3	31.3	70.9	92.4	97.9	10.6	13.4	9.2	8.6	1	5	6
43 熊本県	34.5	58.9	82.5	91.4	42.5	66.8	92.4	99.6	8.0	7.9	9.9	8.2	1	7	9
44 大分県	31.5	61.6	80.5	92.5	39.2	72.2	93.8	98.9	7.7	10.6	13.3	6.4	1	6	3
<u>45</u> 宮崎県	25.6	45.2	60.9	75.3	33.7	59.9	84.9	97.5	8.1	14.7	24.0	22.2	1	2	
		52.7	80.8	90.8	38.3	69.7	93.1	96.0	8.7	17.0	12.3	5.2	1	8	1:
<u>46</u> 應児島県	29.5														
46 鹿児島県 47 沖縄県	29.5 35.4	69.3	83.3	84.7	43.1	80.6	97.8	98.3	7.7	11.4	14.5	13.6	1	2	3
					43.1 42.8	80.6 79.5	97.8 95.2	98.3 98.5	7.7 12.1	11.4 8.5	14.5 3.0	13.6	1 51	2 344	28

表2. 都道府県が独自に指定するがん拠点病院等による人口カバー率の変化

宮崎県(45):拠点病院によるカバーエリア

2012年版

↑都道府県一覧



都道府県による独自指定の拠点を含むカバーエリア 割合 (%) 実数 (人) 15分以内 項目 30分以内 90分以内 15分以内 283.115 28,489 2.5 297,738 143,325 24.9 独自含む 382,658 33.7 26.2 12.6 290,977 222,447 280,538 24.7 177,869 163,494 25.6 19.6 15.7 14.4 除く 変化 91,681 75,291 105,246 -20,169 -252,049 8.1 6.6 9.3 -1.8 -22.2 独自含む(累積) 382,658 680,396 963,511 1,106,836 1,135,325 33.7 59.9 84.9 97.5 除く(累積) 290,977 513,424 691,293 854,787 1,135,325 25.6 45.2 60.9 75.3 変化 382,658 166,972 272,218 252,049 0 8.1 14.7 24.0 22.2 宮崎県による独自指定の拠点 県立延岡病院 (0697) 県立日南病院 (1264) 高知県 と 有料道路を使用しない運転時間 ■15分 ■30分 ■60分 ■90分 ■90

図2. 都道府県が独自に指定するがん拠点病院等による人口カバー率の変化(宮崎県の例)